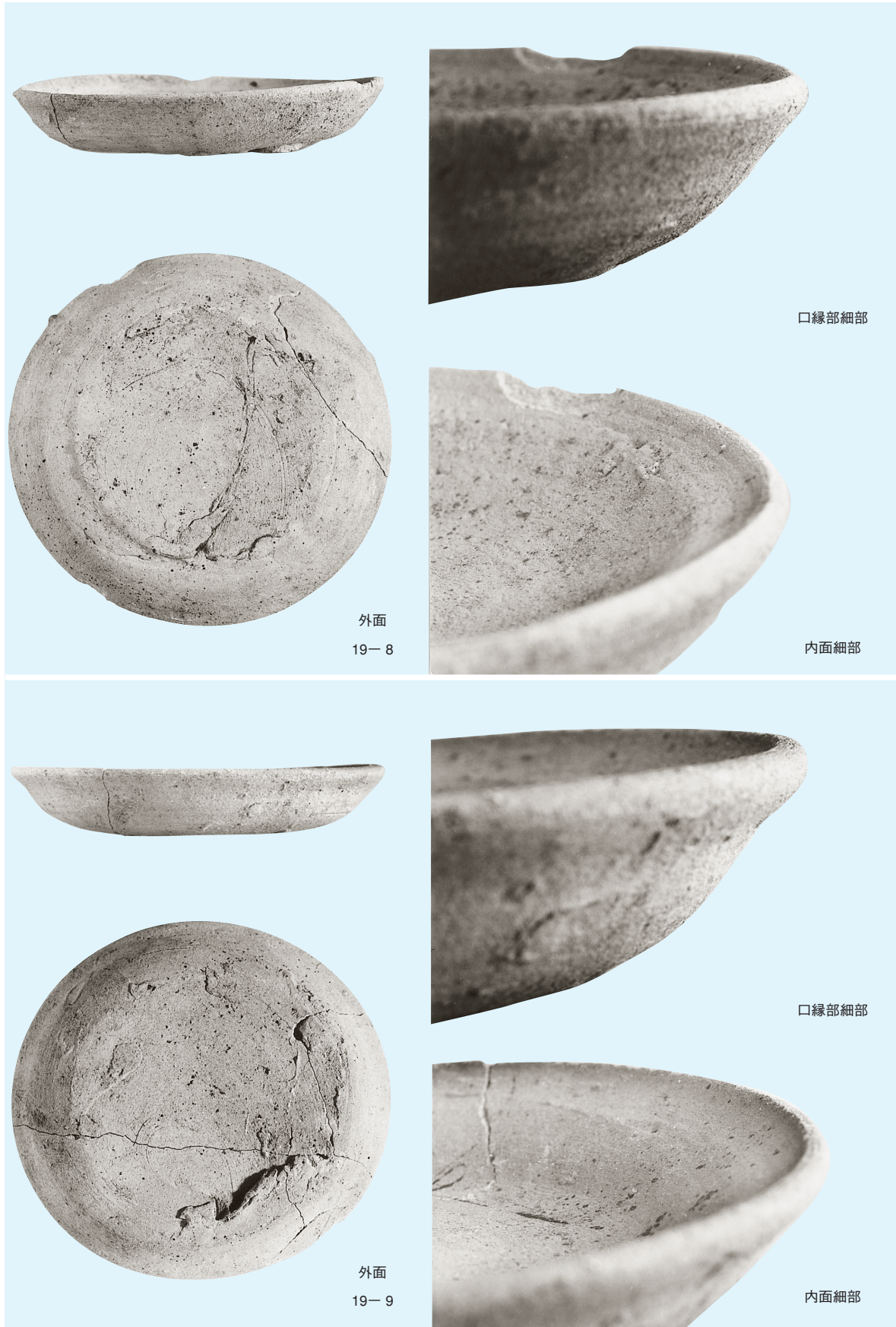


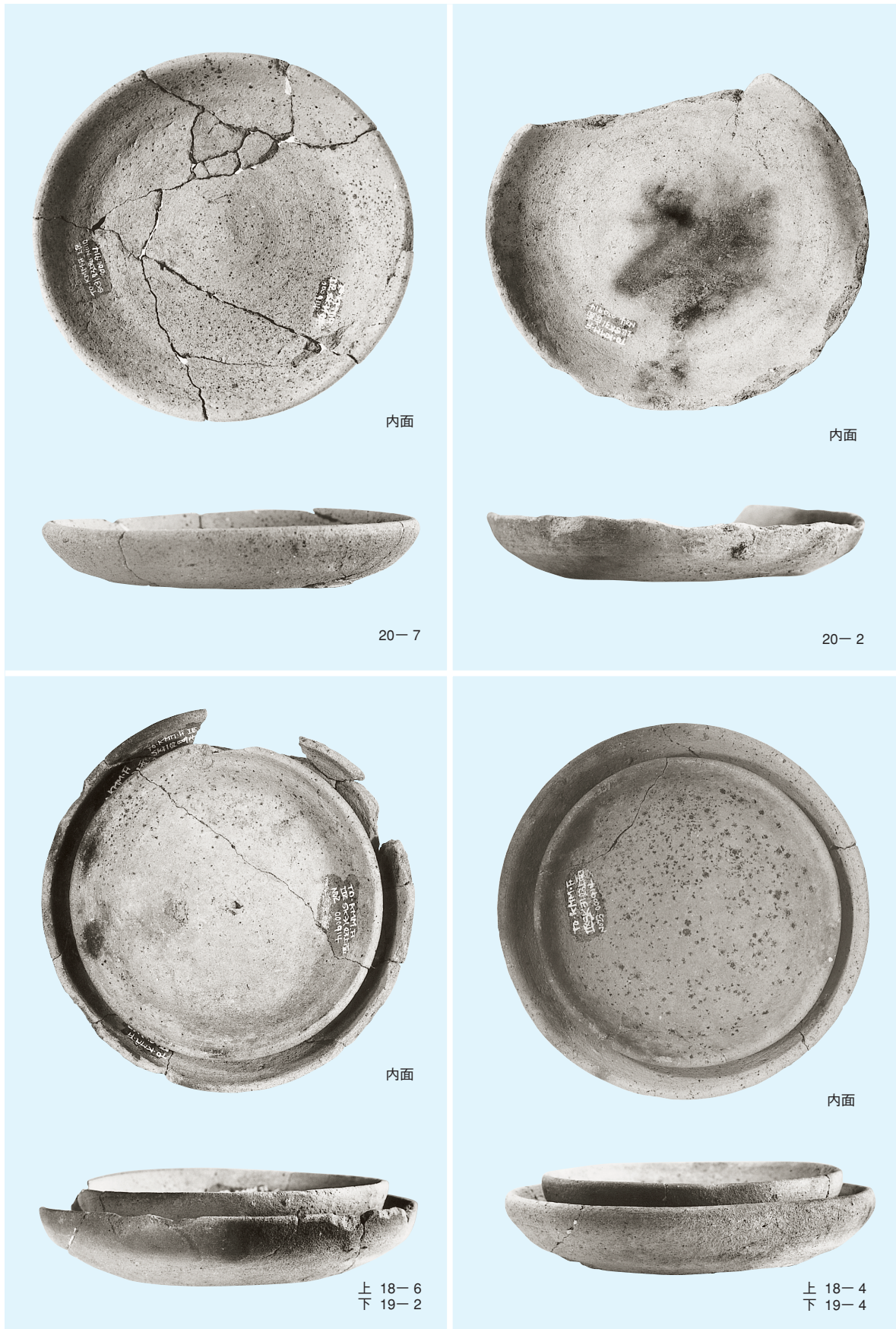
21 31号土坑出土遺物(2)



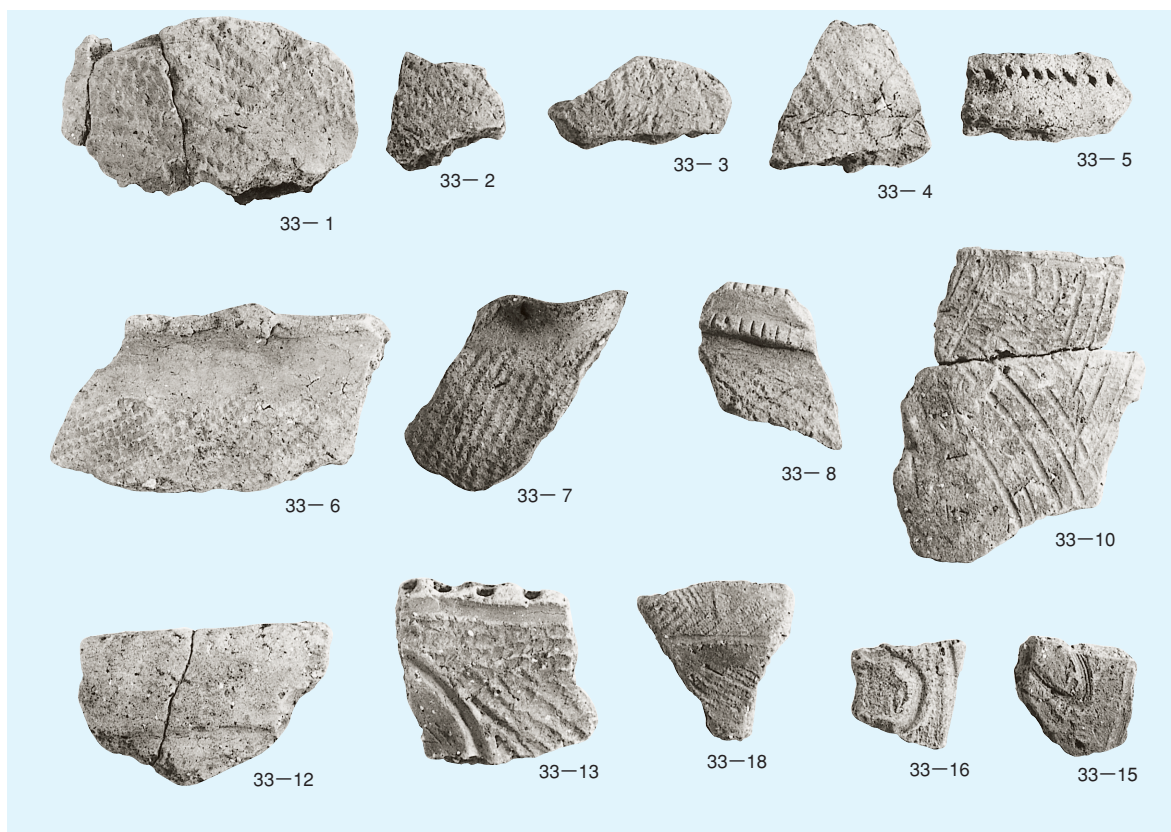
22 31号土坑出土遺物(3)



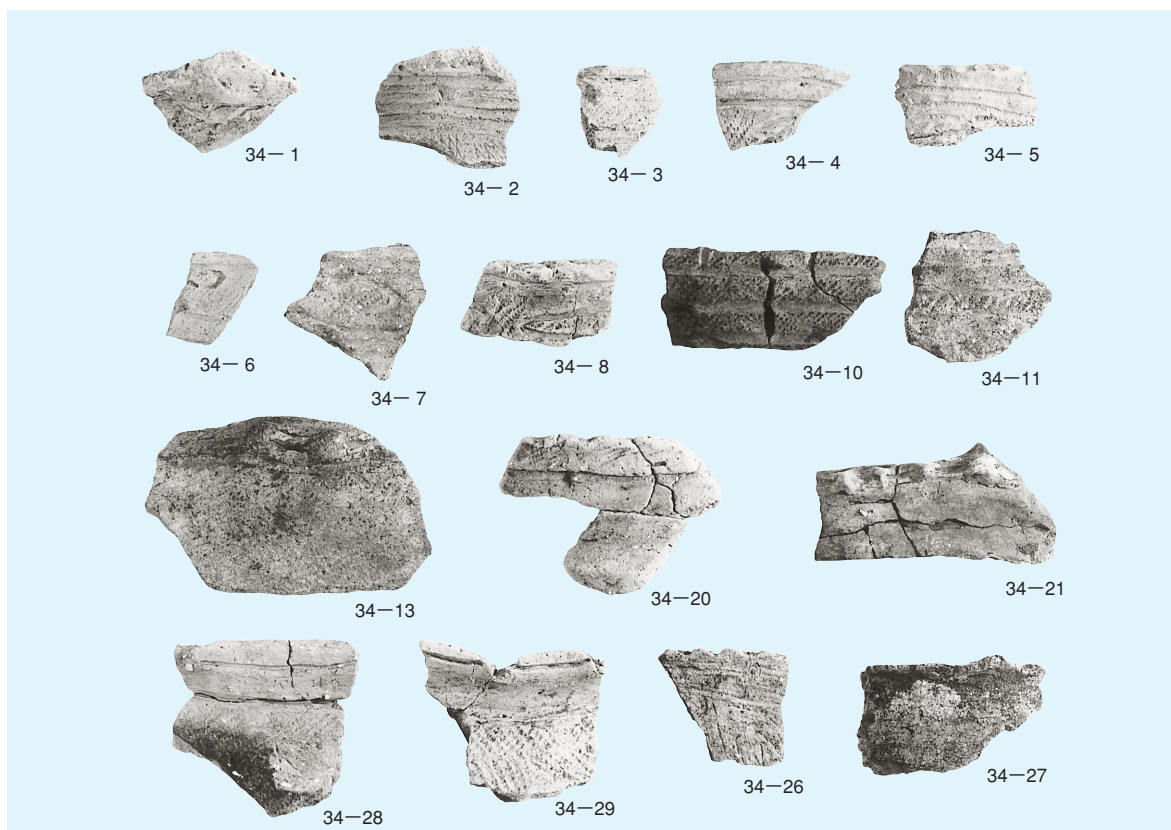
23 31号土坑出土遺物（4）



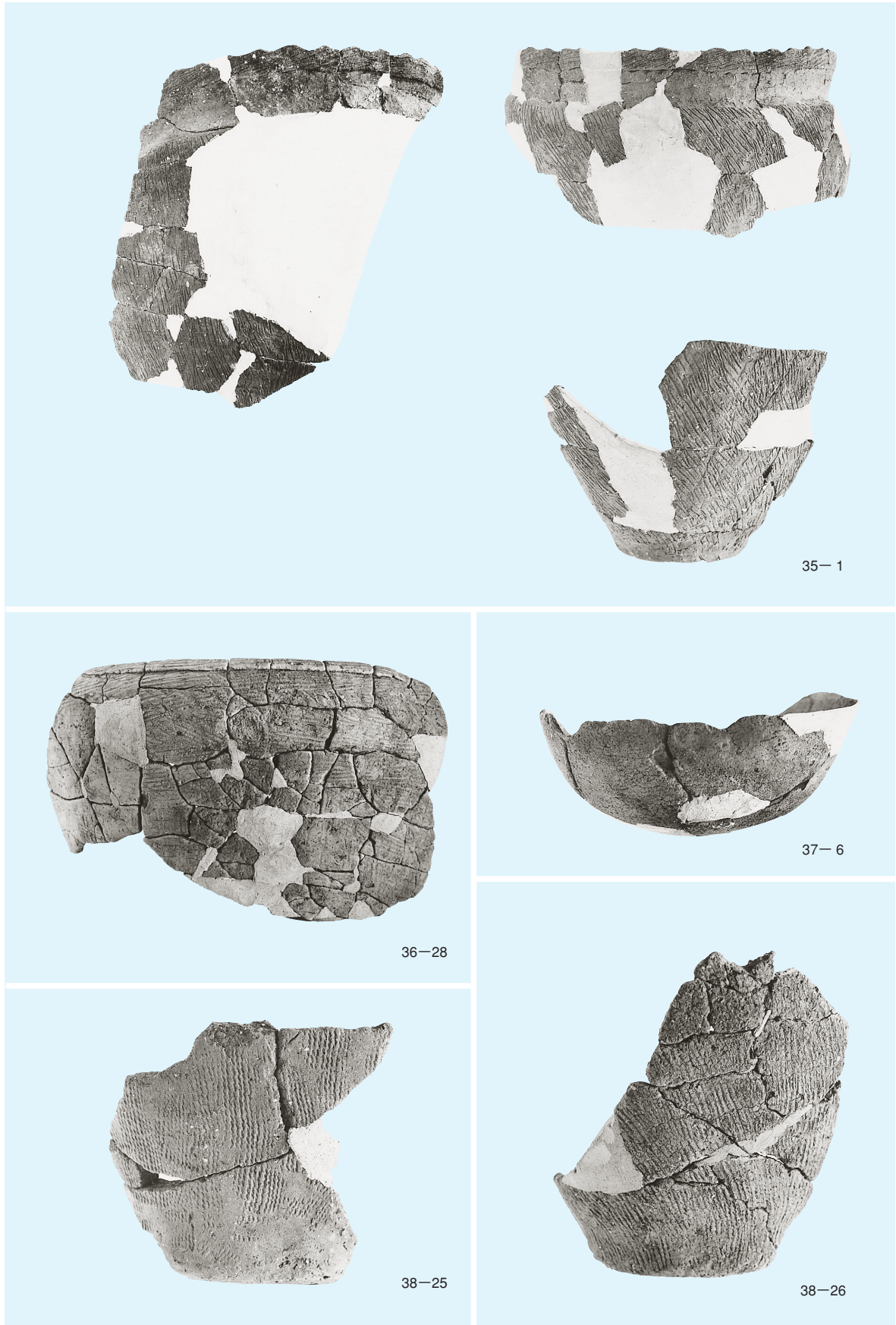
24 31号土坑出土遺物（5）



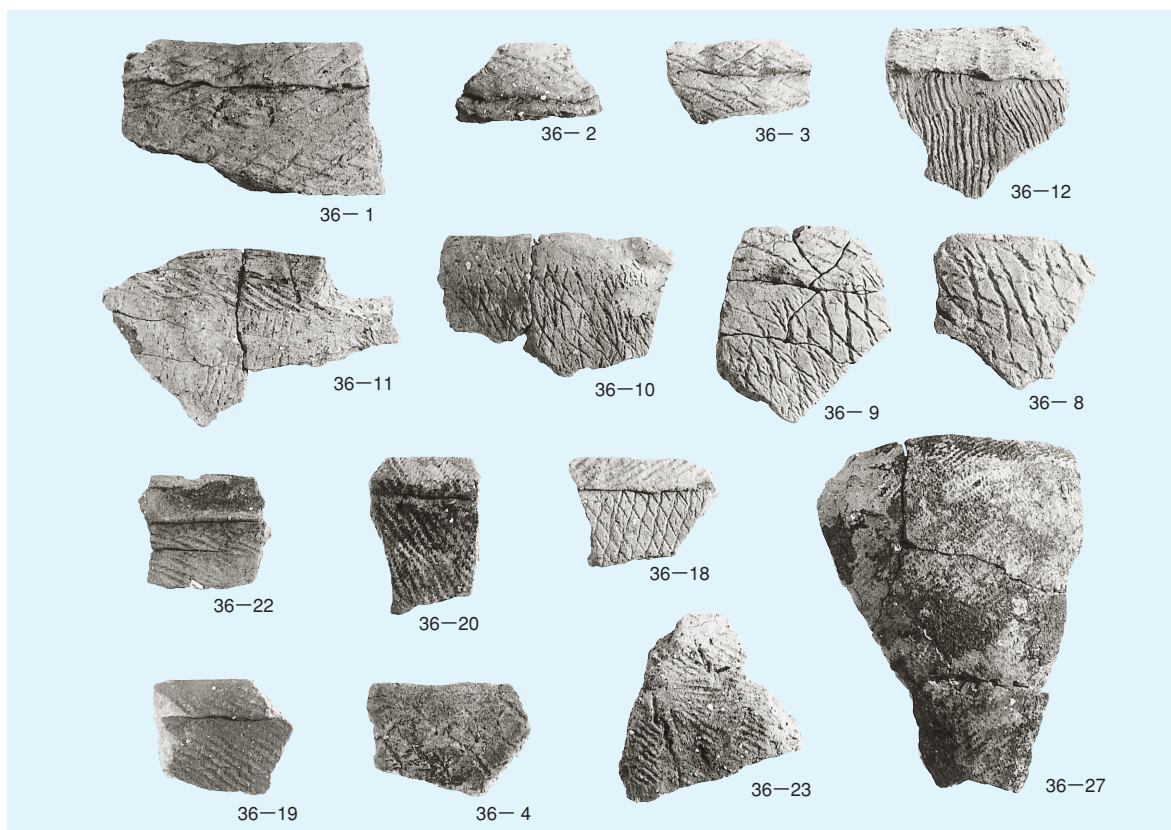
25 遺構外出土遺物（1）



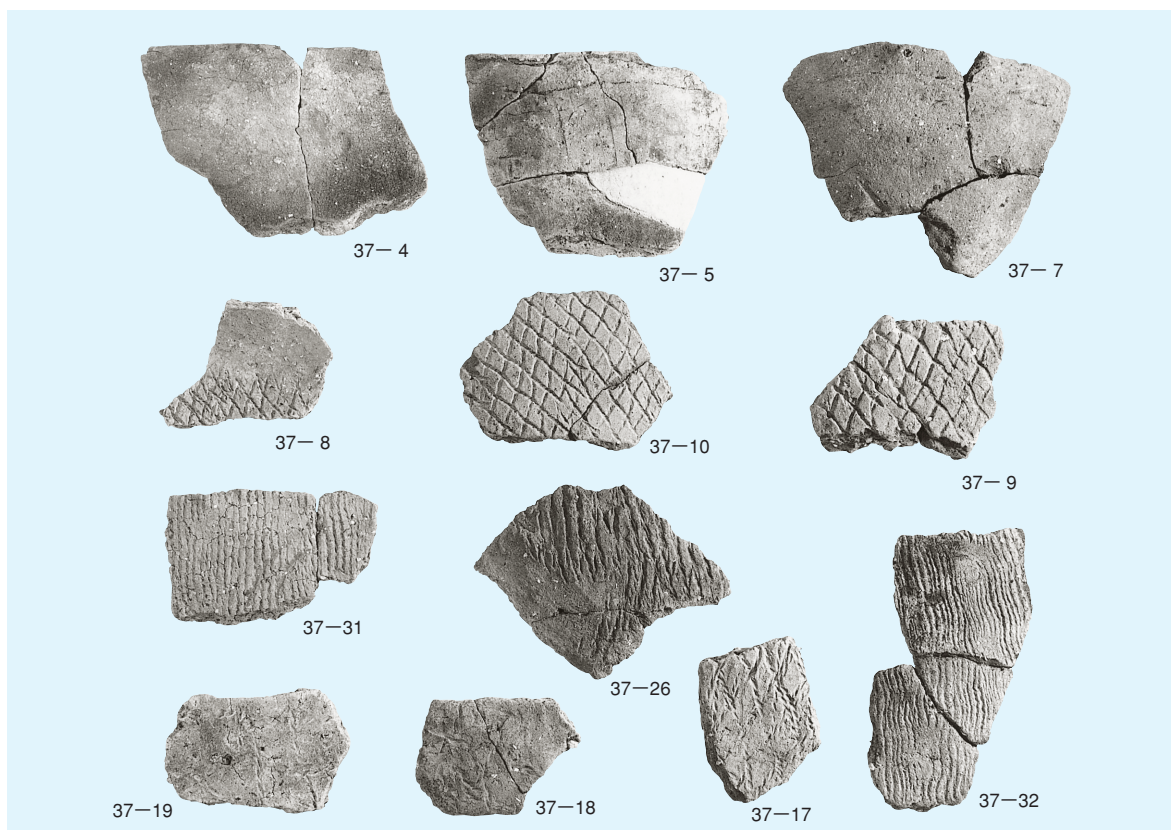
26 遺構外出土遺物（2）



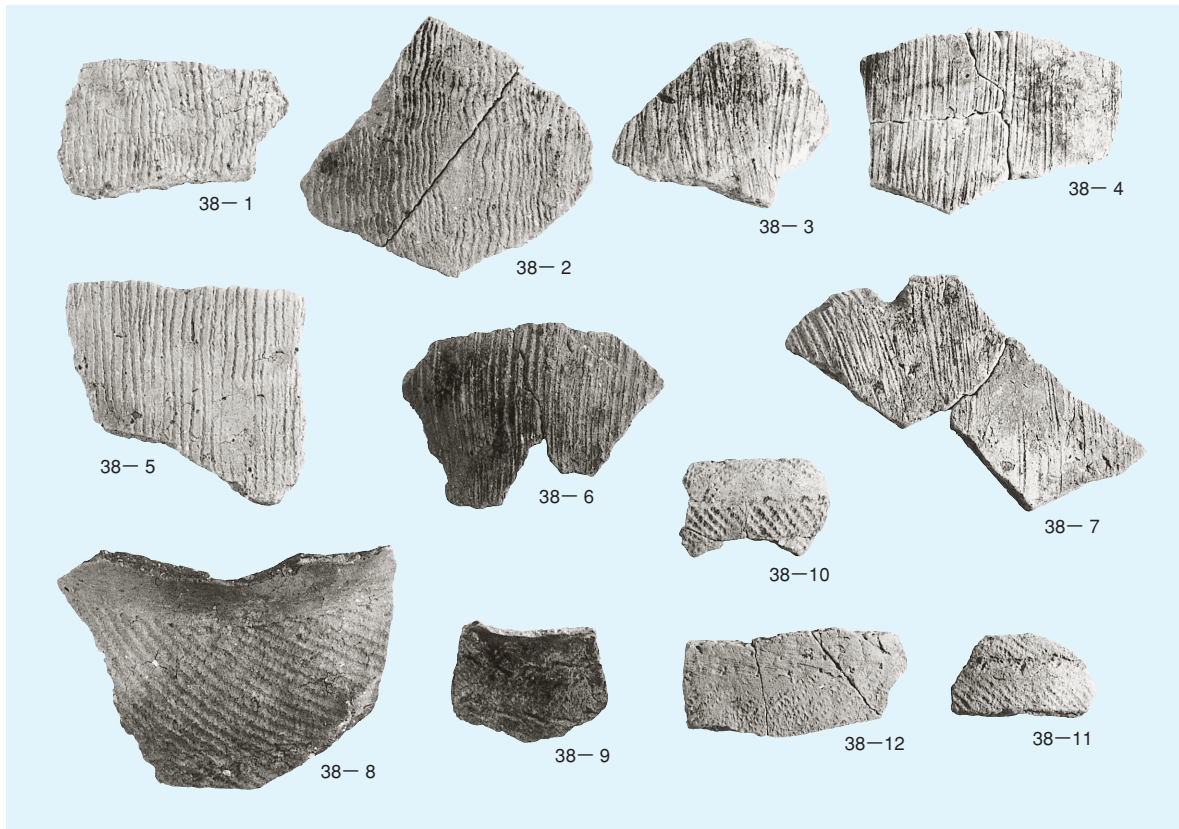
27 遺構外出土遺物 (3)



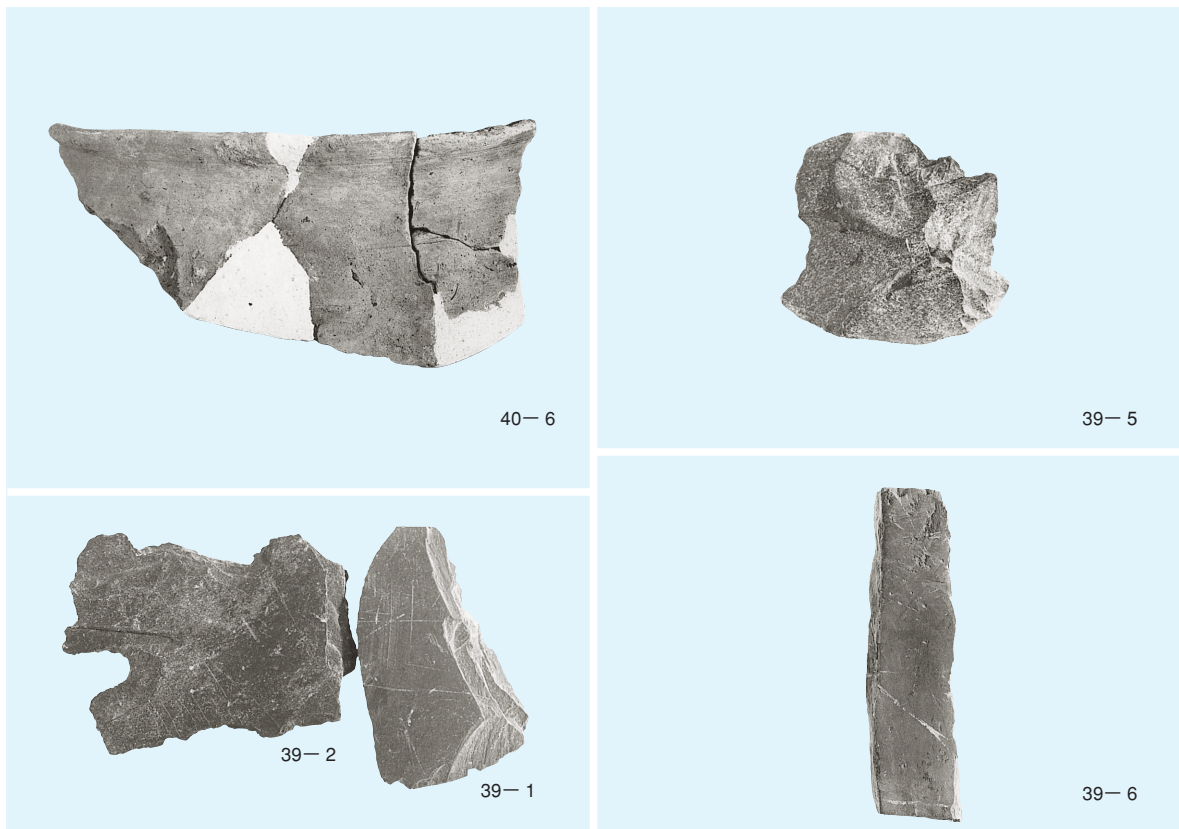
28 遺構外出土遺物（4）



29 遺構外出土遺物（5）



30 遺構外出土遺物 (6)



31 遺構外出土遺物 (7)

写 真 図 版

第3編 ひ日 な南 ごう郷 遺 跡

写 真 目 次

1	日南郷遺跡遠景	325	8	3号土坑全景	328
2	日南郷遺跡近景	325	9	1号水路全景	329
3	基本土層①	326	10	1号水路しがらみ	329
4	基本土層②	326	11	2号水路全景	330
5	1号土坑全景	327	12	2号水路しがらみ・堰	330
6	1号土坑土層	327	13	出土遺物	331
7	2号土坑全景	328			



1 日南郷遺跡遠景（南西から）



2 日南郷遺跡近景（北西から）



3 基本土層①（南から）



4 基本土層②（南から）



5 1号土坑全景（東から）



6 1号土坑土層（北東から）



7 2号土坑全景（南東から）



8 3号土坑全景（東から）



9 1号水路跡全景（東から）



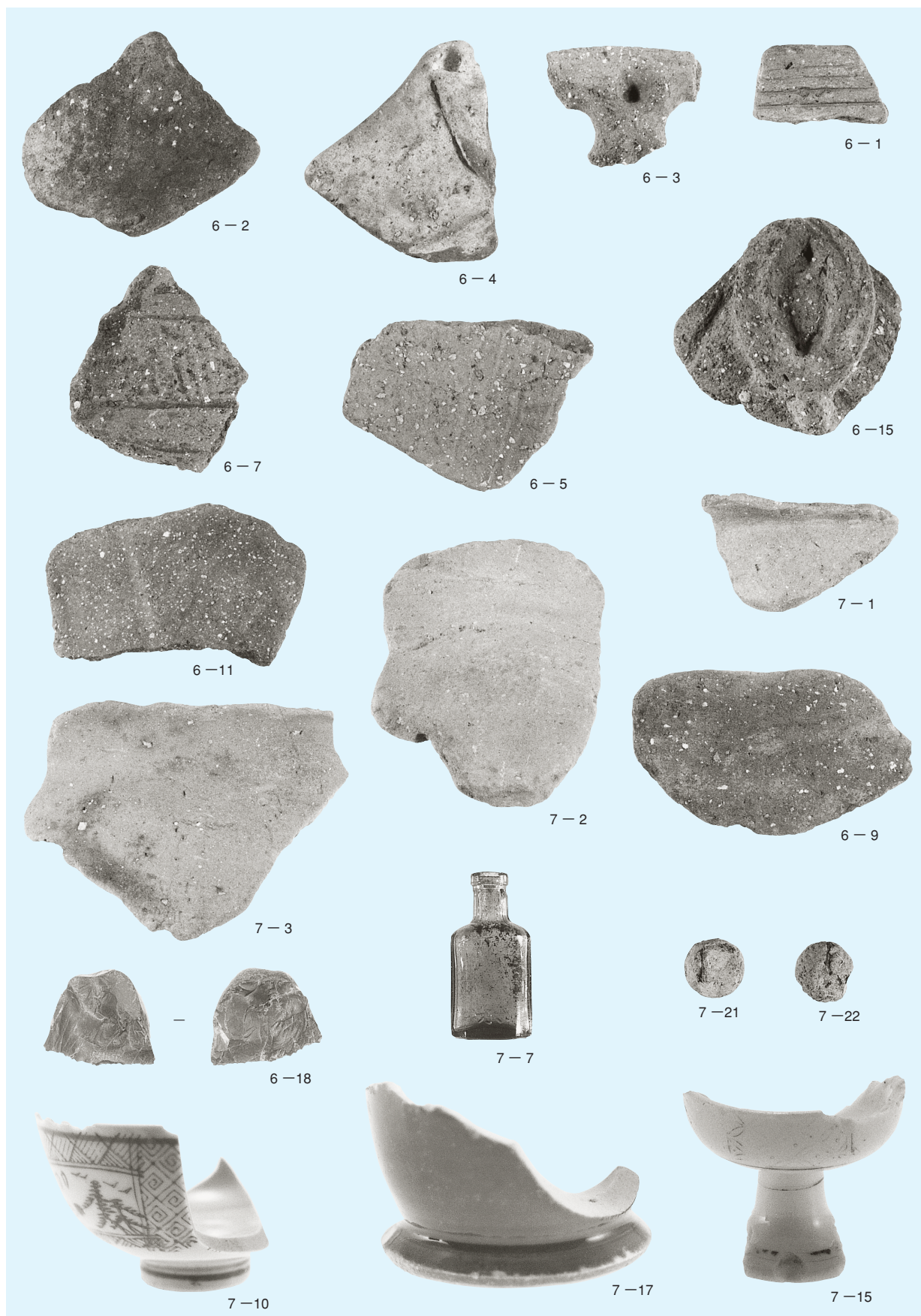
10 1号水路しがらみ（南から）



11 2号水路全景（南東から）



12 2号水路しがらみ・堰



13 出土遺物

報告書抄録

ふりがな	じょうばんじどうしゃどういせきちようさほうこく							
書名	常磐自動車道遺跡調査報告33							
シリーズ名	福島県文化財調査報告							
シリーズ番号	第392集							
編著者名	山内幹夫・福島雅義・富田 修・宮田安志・高橋幸司・細山郁夫・関 博人・鈴木広子・井 憲治 国井秀紀・丹治篤嘉・門脇秀典・新海和広							
編集機関	財団法人 福島県文化振興事業団		〒960-8116 福島県福島市春日町5-54					
	遺跡調査部 遺跡調査課		TEL 024-534-2733					
発行機関	福島県教育委員会		〒960-8688 福島県福島市杉妻町2-16					
			TEL 024-521-1111					
発行年月日	西暦2002年1月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
かみもとまち 上本町G	ふくしまけん 福島県 ふたばごんとみおかまち 双葉郡富岡町 もとおかあざかみもとまち 本岡字上本町	07543	00065	37° 20' 27"	140° 59' 11"	2000年5月26日～ 2000年9月26日	14,100㎡	道路（常磐自動車道）建設に伴う事前調査
かみもとまち 上本町F	ふくしまけん 福島県 ふたばごんとみおかまち 双葉郡富岡町 もとおかあざかみもとまち 本岡字上本町	07543	00056	37° 20' 57"	140° 59' 33"	2000年4月17日～ 2000年9月14日	7,000㎡	同上
ひなごう 日南郷	ふたばごんとみおかまち 双葉郡富岡町 もとおかあざかみもとまち 本岡字上本町 かみておかあざ 上手岡字 ひなごう 日南郷・後田	07543	00054	37° 22' 04"	140° 58' 14"	2000年10月3日～ 2000年12月8日 確認調査11月29日 ～12月9日	7,600㎡ (確認調査 2,840㎡含 む)	同上
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
上本町G	集落跡	縄文	竪穴住居跡(11) 土坑(33) 焼土遺構(4) 竪穴遺構(1) 遺物包含層(1)	縄文土器 石	本遺跡は、丘陵頂部の平坦面上に展開する縄文時代前期後葉頃を主体とした集落遺跡で、住居跡の周囲に貯蔵穴が配されるという構造がうかがわれる。			
上本町F	集落跡	縄文 古代 中世	竪穴住居跡(1) 土坑(33) 焼土遺構(2) 溝跡(1) 畝状遺構(多数) ピット群(少数) 柱列跡(1) 性格不明遺構(9)	縄文土器 土師器	集落跡としての痕跡は希薄であったが、縄文時代の貯蔵穴が多く分布する範囲や、中世城郭の堀切、畝状遺構、柱列跡などが検出された。また、中世頃に用いられたと考えられる大小セットの「かわらけ」25枚が出土した。			
日南郷	狩猟場	縄文	土坑(3) 溝跡(3) 水路跡(3)	縄文土器 土師器 陶磁器	遺構は縄文時代のものであると考えられる落し穴状土坑が検出され、このことから、北側丘陵の南斜面を利用した狩猟の場であったことがうかがわれる。それ以外の水路や土坑などは、圃場整備以前のものであるが、時期的にはごく新しいものである可能性が高い。			

福島県文化財調査報告書第392集

常磐自動車道遺跡調査報告33

上本町G遺跡
上本町F遺跡
日南郷遺跡

平成14年1月31日発行

編集 財団法人 福島県文化振興事業団（遺跡調査部 遺跡調査課）
発行 福島県教育委員会 （〒960-8688）福島市杉妻町2-16
財団法人 福島県文化振興事業団（〒960-8116）福島市春日町5-54
TEL 024-534-2733 FAX 024-536-3781
日本道路公団 東北支社いわき工事事務所
（〒970-0101）いわき市平下神谷字仲田100
印刷 キング印刷株式会社 （〒960-1106）福島県福島市下鳥渡字新町西6-1

本報告書は中性紙を使用しています。